

洞爺湖町議会平成 2 8 年 3 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
7 番 小 松 晃	1 .人口減少対策や子育て対策について 2 .町道虻田ピワオク線・板谷川大通り線の道道昇格と整備について 3 .洞爺湖温泉中学校の利活用策について	(1) 昨年、本年とも人口減少対策や、子育て支援対策を述べているし、また、昨年まち・ひとしごと創生総合戦略を策定したが、本年度からどう具体化させていくのか伺います。 (2) 地方創生加速化交付金事業や地方創生深化のための新型交付金事業では、ジオを活用した観光地づくり事業しか見当たらないが、この事業では人口減対策等は取り組まないのか伺います。 (1) 次の噴火の避難道路として使用しなければいけない町道虻田ピワオク線・板谷川大通り線の道道昇格と整備について、議会側からも毎年のように質問しているし、町政執行方針にも毎年のように述べているが進んでいない。この 1 年間の取り組み状況と向こう 1 年間の予定を伺います。 (2) 町長の任期の残りも 2 年となった今、何としても任期中に目処をつけていただきたいと思います。考えを伺います。 (1) 3 月末で閉校・廃校となる洞爺湖温泉中学校の利活用策は検討しているのか伺います。昨年の質疑では、体育館は耐震化工事を実施済みだが、校舎は未実施のため解体を含めて検討しているとのことであったが、改めて活用方法はないのか、あくまでも解体なのか伺います。	
1 2 番 大 西 智	1 .農業振興策と将来のビジョンについて 2 .教育の充実について	(1) T P P 合意、締結後農業に与える影響と今後の対策をどのように考えているのか。 (2) T P P 関連の国の事業が今後も多く出てくると思うが町としてのスタンスは。 (3) 農業後継者が将来、希望、夢をもてるような農業施策の考えは。 (1) 町づくりは、人づくりの見地から教育の重要性をどの様に認識しているか伺いたい。	

洞爺湖町議会平成 2 8 年 3 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
1 2 番 大 西 智	3 . 虻田地区の振興策について	(1) 地域再生エネルギーとして、西山地区の地熱開発の考えは。 (2) 地熱を利用した再生エネルギーの有効活用の考えは。 (3) 洞爺駅周辺の再開発と虻田地区の今後の振興対策をどのように進めていくのか。 (4) この素晴らしい町全体の P R をどの様にしていけるべきか、考えを伺いたい。	
8 番 沼 田 松 夫	1 . 観光振興について 2 . 安全と安心のまちづくりについて	(1) 洞爺湖温泉の冬期間の観光施設として、にぎわい広場のイルミネーションが一定の効果があるようだが、1 0 年になり、町として今後はどうするつもりか。 (2) スポーツ観光として、月浦地区に多目的人工芝施設が出来ようとしているが、利用者にとって喜ばれる施設に出来るかが肝心です。工事計画は出来ていると思うが、施設の運営はどうするのか。スポーツによる滞在型を目指すようだが、待ちの姿勢ではためなので、その辺はどうするのか。 (3) 洞爺湖森林博物館やサミット記念館のあり方を考えるようだが、大人だけではなく子供たちに喜ばれるようなものを目指すべきではないか。 (1) 町の公共施設には建物だけではなく、公園や保育所などの遊具や街灯、看板などがあるかと思うが、安全確認はしているか。また、町の中では、色々な看板等があり、町民や観光客に安心して過ごしてもらうためにも、私的な物であっても危険なものは無いのか。調査などはしているのか。あるようであれば、撤去や改修などの支援が必要ではないかと考えるがどうか。	

洞爺湖町議会平成28年3月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
6 番 立 野 広 志	1 .地域の画一的な病床削減計画に対する対応と介護保険制度（介護）の課題について 2 .「子どもの貧困」一刻も早く実態をつかんで！対策を 3 .町臨時・非常勤等職員の基準単価の引上げと労働条件の改善で、生活できる待遇の改善は不可欠。	（１）二次医療圏ごとの「地域医療構想」は、画一的な病床削減ではなく、地域の実情に応じた医療体制を強力に求めていく考えはないか。 北海道地域医療構想を夏頃に策定する計画ですが、地域医療に重大な影響を及ぼすことが懸念されます。 西胆振圏でも公立病院を中心に1049～1580床、実に27.1%の削減が示されています。地域で安心して住み続けるためには、安心できる医療体制が不可欠です。むしろ、地域で不足している医療機能をどのように強化していくのかという視点から、定住自立圏の構成自治体と共に道や政府に要請していくべきで、画一的な病床削減ではなく、地域の実情に応じた医療体制を求める考えはないか。 （２）1年後の総合事業移行に向け、必要なサービスが受けられるのか。その準備状況や介護事業所の課題についてうかがいます。 （１）子どもの貧困の問題が年々深刻さを増している。厚生労働省がまとめた調査（2012年度の実績値）で、18歳未満の子供がいる世帯の相対的貧困率は16.3%。今や、子どもの6人に1人が貧困のただなかにいる。 2014年1月に施行された「子どもの貧困対策推進法」にもとづき、子どもの貧困に対する問題意識を持って、実態把握や施策が検討されているのか。 就学援助基準の引上げなどはすぐにできる対策として実施すべきです。また、自治体が独自に取り組む子ども医療費助成制度に関して厚労省は、医療費助成はペナルティの対象外とする見解を初めて示した。財源を活用し、子育て支援や子どもの貧困対策に活用すべきです。 （１）本来、臨時的な業務等に限定的に雇われるはずの職員が、法制度の整備もないまま、「法の狭間」に置かれたまま、なし崩し的に増やされ、しかも非正規とはいえ「公務員」だからという形式論で、労働者としての権利が不当に制約されている状況にある。 賃金単価も低く、労働者としての労働保険や雇用の保障もなく、使い捨てにされている現状を改善し、生活できる処遇に改善すべきです。	

洞爺湖町議会平成 2 8 年 3 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
3 番 五十嵐 篤 雄	1 .洞爺湖町電算処理の今後について	(1) 多くの事務処理は電算処理によって行われており事務効率、正確性等からしても電算処理はなくてはならないものとなっている。そこで、電算処理の委託契約の内容と年間の処理費用について伺います。 (2) 各種制度が変更される都度電算システムの変更が余儀なくされますが、2 7 年度にシステムの変更はどのようなものがあり、またどれくらいの費用がかかったのか伺います。 (3) システムの変更にとどまらず、用紙のレイアウト変更も考えられます。帳票類の発注や在庫の適正化などどのようになされていますか。 (4) 転入・転出なども、電算処理には欠かせない情報です。迅速に機械登録が必要ですが、どのようなタイミングで行われているか伺います。 (5) 西いぶり広域連合でごみ処理の他に電算処理も共同化されています。当町は電算システムを独自に更新していたため、参画をせずに現在に至っていますが、加入した場合の費用について現行と比較するとどうなるか伺います。 (6) 制度変更の内容と本数にもよりますが、費用負担を考えた時、将来的には、共同処理に参加すべきと思うがどうか。また、加入するとしたらいつ頃を考えているのか伺います。	
1 0 番 七 戸 輝 彦	1 . 町営住宅の維持・修理について 2 .町政執行方針について	(1) 町営住宅全般の草刈は住民が行っていると思う。 刈り払い機を貸し出しているようだが、技術的に難しい事と思う。その対応は。 (2) 高砂公営住宅の廊下の結露等について伺いたい。 高砂団地 1 号棟の結露等について 高砂団地 2 号棟の結露等について 高砂団地 3 号棟の結露等について (1) 商工業の振興について 昨年好評を得たプレミアム商品券事業については、2 8 年度執行方針で触れられていない。町単独事業では難しいかもしれないが、何か考えているか。	

洞爺湖町議会平成 2 8 年 3 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
10 番 七 戸 輝 彦	3 .伊勢志摩サミットと洞爺湖町の動きについて	(2) 観光施設について 洞爺湖森林博物館について、このごろはどのような検討をしているのか。 (1) 伊勢志摩サミット開催に関して、事前の視察等の為に洞爺湖町を訪れた行政・団体等は。 (2) 町長等町幹部は伊勢志摩を訪問しているか。もしくはその予定はあるか。 (3) 春からのサミット記念館の特別展などを考えているか。	
1 番 岡 崎 訓	1 .道道洞爺虻田線に対する町の対応について 2 .まちづくりについて	(1) 本庁と支所を結ぶ重要道路である。安全な通行を考える上で継続的な側溝の整備と待避所の拡大を図る考えは。 (1) 町内の火葬場の利用状況と現況は。 (2) 火葬場の各市町共同整備の報道があったが、その考えと今後の対応を伺う。 (3) 旧洞爺公民館の跡地は市街地にあるが、まちづくりに活かす考えは。	
9 番 板 垣 正 人	1 .平成 2 8 年度町政執行方針について	(1) 移住定住対策で一元化した相談窓口とあるが具体的な内容等を伺います。 (2) 試行運転中の買い物支援バスについて現在の状況と今後の予定等を伺います。 (3) ジオパークの推進で洞爺湖全体特に中島の整備が必要と思われるが町の考えは。 (4) 子育て支援の充実で、公共施設全体にオムツ交換・授乳の出来る場所等を設置するべきと思うが町の考えは。 (5) 老朽化した水道管の取り替え等（特に青葉地区）が必要と思われるが町の計画等を伺います。 (6) 洞爺湖温泉中学校体育館の利用計画を伺います。	

洞爺湖町議会平成 2 8 年 3 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
2 番 越前谷 邦 夫	1 .平成の大合併で誕生した洞爺湖町、功罪を問う。 2 .手話条例を制定すべきと思うが理事者の見解を問う。	(1) 行政の効率化などを目的に国が市町村合併を強力に進めた「平成の大合併」で大半の自治体が合併を終えた 2 0 0 5 年度末から間もなく 1 0 年となる。国が合併を促す「アメ」として導入した地方交付税の上乗せ措置が減額される。「アメ」がなくなった後の自治体には何が残る、どんな課題に直面するのか。合併した洞爺湖町はしっかりと検証、検分をはかることが重要である。現在の洞爺湖町まちづくり総合計画は平成 2 8 年度で終わる。「第 2 期洞爺湖町まちづくり総合計画」を策定しなければならない。将来展望をふまえた功罪を問う。 (1) 手話を言語と位置づけて普及を図り、聴覚障害者の意思疎通が円滑に行われるような環境を整備するのが重要と思うが。	